

JA佐渡

<http://www.ja-sado-niigata.or.jp>

2012
8
Vol.229



真野支店管内の園児達

特集

JA佐渡地域農業戦略 進捗状況のご報告

J A 佐渡地域農業戦略 進捗状況のご報告

1. 地域農業戦略の

目標とは

J A 佐渡地域農業戦略の目標は、農業ビジョンの「**日本一安心安全でおいしい農産物の島佐渡の実現**」の達成であり、産業としての農業の再生ばかりではなく、農業を基軸とした地域の再生を目指しています。

農業ビジョン実現に向けた課題実践では、「**農業所得10%増大**」を目指すことで、引き続き「生きもの」と共生する「**佐渡米**」を軸としたブランド力強化と園芸振興を中心とする複合営農の確立に取り組みました。

2. 生産・販売戦略の

総括と到達点



① 生きものを育む佐渡ブランド米の生産

「生きものを育む農法」による佐渡市認証米をこだわり米の中心的な牽引役として位置付け、食味値による区分販売を実施しながら佐渡ブランドの強化を図りました。

コシヒカリの平成23年産特別栽培米（5割減減以上）は、面積ベースで77.6%にまで拡大し、その内、生きものを育む農法は全体の30%以上となりました。本年（平成24年）はこれらの取り組みをより推し進めるため、コシヒカリ5割減減栽培をJ A米要件に加え、全量集荷をめざします。

また、23年は食味重視の点から佐渡市認証米については「タンパク含有率6.0%以内」を基準として区分け集荷・販売を図りましたが、そのほとんどが基準内に収まる内容で「量・質兼備」のおいしい佐渡米としての生産をめざします。

また、生物多様性農業の実践・検証を図るため、「生きもの調査」の取り組みを広く島内に普及させるため、職員による「生きもの調査アシスタント」養成や、体験圃場の設置

などを継続実施しながら、合わせて消費地への情報発信に努めました。

② 高品質米の生産

1等米比率90%以上の確保を目標として取り組みましたが、カントリエレベーターを含む契約米コシヒカリで1等米比率73.8%にとどまりました。

また、気象条件に左右されない稲作技術の確立をめざしましたが、結果としては作況指数が102の「やや良」にもかかわらず、ふるい下の増加による実収の減少を招きました。未熟粒の問題は解決しなければならぬ課題となっています。

③ 販売戦略

生きものを育む農法の拡大や佐渡が世界農業遺産に認定されたことなどから生物多様性農業定着のための条件が整ってきました。トキとの共生をすすめる佐渡島をPRし、佐渡ブランドの強化を図るため、消費者交流や取り扱い米穀店（認証米推奨店）の拡大等、販売促進に努めました。取引先の需要を満たす「量の確

保」が課題となっています。

④ 生産者手取りの向上

生産費の削減のため、農業機械の共同利用及び農業施設の利用拡大によりコスト削減、資材統一の積極的な推進によるメリットの追求を進めました。



① 生産・販売

園芸振興チームを中心に支店別対策会議を開催し園芸導入推進リストを作成し、県がすすめる園芸導入の取り組みと連携しながら生産振興に取り組みしました。

「1人・1アール・1品目」の生産拡大を呼びかけ、女性部を対象に農業講座を開催しました。また、直売部員を対象に野菜栽培指導会を開催し直売・市場向け出荷の拡大を呼びかけました。

平成23年4月に開店した併設している直売所「野菜きて屋まの」の開店を契機に取り組みを開始したインショップ直売の取り組みも生産者の意欲ある参加により販売拡大に結び付きました。



女性部を対象に「1人・1アール・1品目」の生産拡大を呼びかけた



支部会員の結束のもと、地域の消費者の支持も受けた「野菜きて屋まの」

② 生産振興

おげさ柿・西洋なし

生産者の高齢化が進むなかで、栽培面積の減少に歯止めがかからない状況が続いています。そのような状況のなかでも、中山間地直接支払制度や果樹経営支援対策事業などを活用した新規栽培（受託）や面積を増やしたいとの声も出てきています。一方、平成23年の選果をもって赤泊選果場を廃止し、羽茂選果場での選果に移行することから、JA羽茂との連携および中央選果場の戦略構築が課題となっています。

乾燥椎茸

植菌量の拡大と新規参入者確保を目指し、新規生産者向けの講習会開催や、参入企業へのJA出荷への誘導に取り組みます。

採種

平成23年は主力のカンランは作付面積が増えたものの、天候不順等により前年を下回る販売高となりました。しかし、花などの品目での販売増により、採種全体としては前年並みの販売高を確保しました。種苗会社と連携し、離島の優位性を発揮することににより生産拡大に取り組みます。

島内流通作物

「野菜きて屋まの」は支部会員の結束のもと、地域の消費者の支持を受け、前年を上回る実績をあげました。

TACと連携し集合座談会で山菜栽培指導会を開催し、減反田の有効活用による「つくる山菜」への取り組みを呼びかけ、新規栽培へ結びつけました。学校給食では佐渡産野菜の統一給食に向けて取り組みました。



① 繁殖牛

市場取引頭数は278頭と、前年と比較して19頭減少しており、販売高も前年比89・3%にとどまりました。今後、担い手を育成しながら生産振興に取り組むことが大きな課題となっています。

② 酪農

クリーンミルク生産農場は12戸となりましたが、酪農家の減少（18戸↓15戸）や、夏場の乳脂肪率低下・生産量減少といった課題を残す結果

となりました。

3. 担い手育成戦略の総括と到達点

① 農地利用集積円滑化事業

農地利用集積円滑化団体として、254ヘクタールの農地を利用集積させていただきました。

今後、農業者戸別所得補償制度の規模拡大加算の活用および人農地プランにおける円滑化団体としての面的集積の取り組みをすすめて参ります。

② 経営管理支援

組織・法人支援6経営体、記帳代行については、17経営体を支援しました。

24年度よりWeb簿記システムが稼働しデータの蓄積と経営分析ツールの活用により経営改善の提案をいたします。

③ 組織化

関係機関と連携し集落営農組織（任意組合）が1組織設立いたしました。

今後、設立を検討している地区についても引き続き関係機関と連携しながら設立に向けて支援してまいります。

適切な作業と機械整備のポイントを押さえて、めざせ上位等級比率90%

上手な乾燥・調製作業のしかた



丹精こめて育てた稲が、最後の仕上げによって、良くも、悪くもなります。人為的格落原因（籾混入、肌ズレ等）を防止して上位等級比率向上のために、次のことをよく守り、消費者に喜ばれる佐渡米を生産しましょう。

作業	項目	内容
収穫	適正な水管理	出穂後30日間は完全落水しない。（コシヒカリ） 9月1日～9月7日までの間に最低1回は仕上げかん水を実施してください。
	適期刈取	1穂の90%が黄色となり、下方に少数の青籾が残る頃に刈り取る。
	コンバイン刈取	露が完全に落ち、籾がさらさらした状態を確認してから刈り取る。
乾燥	ヤケ米防止	刈り取り後、すみやかに乾燥機に張り込み送風する。
	胴割防止	①適期に刈り取る。（収穫－適期刈取を参照） ②立毛胴割籾は、毎時乾燥速度を0.5%以下になるよう送風温度を低く設定し「ゆっくり」乾燥する。 ③適正水分（15%）に乾燥する（※1）。 ④もち米、酒米、胴割れしやすい品種「ゆきの精」はゆっくり乾燥する。 ⑤籾の状態に合った乾燥をする（※2）。
籾摺	肌ズレ防止	①適正水分（15%）に乾燥して籾摺りする。 ②乾燥後、常温まで冷却して籾摺りする。 ③籾摺機のロールの間隙を締めすぎない。

（※1）水分15%で乾燥を終わったつもりが、いざ出荷するとき過乾燥になっていたり、水分過多になっていることがあります。玄米水分は変動しますので、籾摺前に再度水分を計測し、適正水分（15%）になっていることを確認後、籾摺りを実行してください。

（※2）①刈り取った籾が少なく、乾燥機のコシ網が隠れないくらい少量の場合はムシロに広げて自然乾燥しましょう。
②雨・露で濡れた籾の場合は、バーナーに着火せずに4～5時間通風してから乾燥しましょう。

籾摺機の事前整備・点検のポイント

1. 異物は乾燥・籾摺作業前に取り除く

籾に異物が混入している場合は、籾摺機のスロウ羽根が変形する原因となりますので、取り除いて籾摺しましょう。また、最初と最後に調製したものについては、籾の混入が多くみられますので、保有米等にしてください。

2. 肌ズレを発生させないように籾摺りする

肌ズレとは、玄米の表面にキズのあるものをいい、次のような場合発生しますので注意して籾摺りしましょう。

- ①乾燥直後の籾を籾摺りすると、玄米の表面が柔らかいため、肌ズレが発生します。乾燥後2日位経過してから籾摺りしましょう。
- ②籾摺機のロール間隙が狭すぎると発生しますので、0.8～1.2mmに調整して籾摺りしましょう。
- ③籾摺機で玄米を二度摺りすると発生しますので、返り籾に玄米が混入しないように籾仕切り板を調整して籾摺りしましょう。

3. 籾が混入ないように籾摺りする

籾の混入率は検査規格の1等米で0.3%以下となっています。籾が混入しないよう玄米仕切板を調整し籾摺りしましょう。

4. 整粒歩合は80%以上を目指しましょう

選別は適正な流量で実施し、屑米を除去し、整粒歩合80%以上を目指しましょう。

● 初摺機の点検ポイント

異常現象		原因	対処方法
初摺上の異常	脱ぶ率が低い	①ロール間の間隙が広い。	①ロール間隙を0.8～1.2mmに調整する。
		②粉水分が高すぎる。	②水分を15%以下に乾燥する。
		③ロール表面が平坦でない。	③表面を旋盤で修正する。
	砕米、肌ズレが多い	①ロール間の間隙が狭い。	①ロール間隙を0.8～1.2mmに調整する。
		②ロール残ゴム厚5mm以下で使用している。	②新品ロールと交換する。
	ロールが回転しない	ロール間に粉や異物が噛み込んでいる。	粉や異物を取り除く。
	騒音、振動が激しい	①ロールの取付けが悪い。	①正しい位置に取付ける。
		②軸受または軸にガタがある。	②軸受または軸を交換する。
		③ロールが多角磨耗している。	③多角磨耗する原因を取り除き、ロールを交換する。
	ゴム焼臭や煙が出る	①ロールが側板に接触している。	①ロールが側板に接触しないよう正しい位置に取り付ける。
		②ロール間隙がゼロのとき。	②ロール間隙を0.8～1.2mmに調整する。
		③異物がロール間に詰まっている。	③異物を取り除く。
初摺ロールの異常	ロール表面が波状磨耗している	①粉の投入量不均一のとき、間欠投入のとき。	①粉の投入をいつも同じ量で絶え間なくする。
		②粉の投入量が機械能力以上になっている。	②能力以上に投入しない。
		③圧縮バネ圧が低下している。	③バネ圧を調整する。
		④伝導ベルトが緩んでいる。	④ベルトを張り直す。
		⑤ギアケースの強度不足。	⑤ギアケースを交換する。波状磨耗、多角磨耗したロールは新品と交換する。
	ゴム部の破壊	①側板に接触しロール側面より破壊。	①ロールが側板に接触しないように正しい位置に取り付ける。
②石等、異物が入ったとき。		②異物を取り除き、新品ロールと交換する。	

点検の結果破損・磨耗箇所が確認された場合は最寄りの各農機センターへ部品の手配及び修理交換のご相談をお願いします。また、詳しい分解整備や出張点検についてもお問い合わせください。

「量・質兼備！」日本一おいしい佐渡米の総仕上げ!!

水管理が品質向上の決め手!! (出穂後も飽水管理で登熟向上)

近年格落ち要因の第1位は「除く青未熟粒」です。水管理対策を徹底することで、穂肥を活かし、「除く青未熟粒」を抑えることができます。

●除く青未熟粒とは

「粒の厚みがなく扁平」「粒の幅が細い」「表面の縦溝が深い」などの充実不足粒の事です。

●除く青未熟粒の発生要因

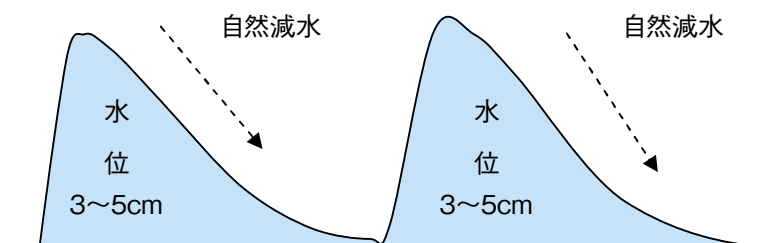
「籾数過多」「登熟期の水分不足」「地力低下等による後期栄養不足」など。

早期落水は登熟不良となり品質の低下を招くので、出穂後30日程度まで「飽水管理」で、根の健全化と登熟に必要な水分補給につとめましょう。

【飽水管理の効果】

- ① 地力窒素が継続的に発現し、登熟期間の稲体の栄養を補うことができます。
- ② 乳心白や胴割粒の発現を抑える効果があり、米の品質が安定します。
※特に高温の年に効果あり
- ③ カドミウムの吸収を抑制します。

飽水管理のイメージ



★完全落水の目安は、玄米の大きさが決まる「出穂後30日以降」にしましょう!

水管理で生育後半まで根の活力を維持するとともに、地力窒素発現量を確保し登熟を高めます!!

土壌を乾燥させると地力窒素発現量が抑制されてしまいます。



※用水確保が難しいほ場でも田面の足跡や溝に水がたまっている状態を保つ水管理を徹底しましょう。(土が湿っている状態を保つ)

○田面の高い部分が隠れる程度入水! ○土が白くなるほど乾かし過ぎに注意!

○強風・台風・フェーン現象が予想される場合は、事前に「かん水」しましょう!

○用水確保が難しい地区は、水の有効利用に努めましょう!!

ヨシヒカリの仕上げかん水は9月1日~9月7日に行い登熟向上!!

JA佐渡米販売情報

23年産佐渡米販売状況

7月15日現在

コシヒカリ	主食用販売計画(トン)	販売実績		主食用契約率(%)
		数量(トン)	前年同期比(%)	
佐渡地区	16,393	12,987	89	100
新潟一般	116,824	86,502	77	100
魚沼地区	20,056	15,255	75	98
岩船地区	14,330	10,678	87	99

前年よりやや遅めの出荷進度ですが、契約は完了した中ですすめられています。

佐渡コシヒカリ販売価格

11月7日より1,000円上げの18,800円で推移しています。(東京着、税別、1等)
(取引価格の一つの目安であり、生産者手取りではありません。また、全量この価格で販売取引されるものでもありません。)

佐渡米販売懇談会開催

7月16日に佐渡米の主要な取引先卸11社を招いて佐渡米販売懇談会を開催しました。

開会のあいさつでは、高橋会長より5割減減栽培の取り組み経過や24年産米の出荷契約の状況等の説明がなされ、懇談では、「23年産米の品質は悪くなかった。良食味米生産の継続努力を…」などの評価もいただきながら、さまざまな意見交換がなされました。

「第2回生物の多様性を育む農業国際会議(通称ICEBA-アイセバ)」開催。

みだしの会議が7月16日～18日の3日間、島内において行われました。国内では兵庫県豊岡市に次ぎ2回目の開催地となり、日本と韓国、中国の三カ国から総勢400人以上が参加しました。全体会議では、持続可能な農業の手法と豊かな地域づくりについて提案や意見交換が行われました。期間中、現地視察コースにおいて放鳥朱鷺が偶然見られた班もあり、海外からの参加者も大変喜んでしました。

「加工用米・備蓄米」作況調整対応変更のお知らせ

「米穀の需給調整実施要領」の一部が改正され、加工用米の作況調整に関するルールが変わりました。これまでは作柄(豊作・不作)に合わせた出荷数量の調整実施が義務付けられていましたが、需要者側の購入計画に配慮する中で、認定方針作成者(JA)の任意判断で実施しなくてもよいルールに変更となりました。一方、備蓄米については政府が作況に応じて全量買い入れる方針であることから、従来どおり、作況調整が義務付けられています。

JA佐渡(JAグループ)の対応方針について

～加工用米と備蓄米で取扱いの差が生じないように次の対応といたします。～

加工用米・・・作況指数101以上の場合、作況調整は行いません。(追加出荷の依頼はしません。)作況指数99以下の場合は従来どおり調整を実施します。(調整数量を主食用米「JA米等」へ振替)
備蓄米・・・作況指数に応じた作況調整を行います。①作況指数101以上の場合、JAに出荷されたJA米・一般米を備蓄米(豊作分)へ制度変更させていただき、その米代金につきましては仮渡金・追加精算ともJA米・一般米と同単価に調整いたします。②作況指数99以下では上記加工用米同様の調整をいたします。

加工用米・備蓄米取り組み対象者へは改めて別途詳細をおつなぎいたします。

栽培履歴カード

栽培履歴カードは8月20日までに記入し、提出願います。

(最終防除が8月20日以降に延びる場合は、防除終了後、直ちに提出ください。)



JA共済からのお知らせ

「米・粉」「葉たばこ」を含む
農作業場内収容動産の保障のご案内



●掛金割安な掛捨てプラン

火災共済（家財家具一式）掛金例（期間1ヶ月、普通物件の場合）

※農作業場独立建物、動力1.5kW以上、電力10kW以上、常時作業人員5人以上の場合

平成24年8月1日現在（円）

構造	保障内容	臨時費用担保特約なし			臨時費用担保特約あり		
		300万円	500万円	700万円	300万円	500万円	700万円
	木造・防火造	1,950	3,260	4,560	2,260	3,780	5,290
	耐火造B・C	920	1,540	2,150	1,060	1,780	2,490
	耐火造A	280	480	670	330	560	780

※住宅との併用、規模、用途により掛金が変わる場合がありますのでJA窓口へご確認ください。

（注）上記期間以外をご希望の場合にはJA窓口までご相談ください。

●満期金がうれしい積立てプラン

建物更生共済My家財 掛金例（保障金額500万円、住宅物件0種、年払いの場合）

※農作業場独立建物、動力1.5kW未満、電力10kW未満、常時作業人員5人未満の場合

平成24年8月1日現在（円）

構造	保障期間 満期金額	修理費給付特約なし			修理費給付特約あり		
		期間10年	期間20年※ （継続回数1回）	期間30年※ （継続回数2回）	期間10年	期間20年※ （継続回数1回）	期間30年※ （継続回数2回）
木・防火造	満期500万円（1型）	492,850	249,200	171,050	500,850	271,700	189,200
	満期250万円（2型）	256,800	134,975	95,900	260,800	146,225	104,975
	満期100万円（5型）	115,170	66,440	50,810	116,770	70,940	54,440
	満期50万円（10型）	67,960	43,595	35,780	68,760	45,845	37,595
耐火造	満期500万円（1型）	484,100	240,200	162,000	492,000	262,600	180,100
	満期250万円（2型）	247,825	125,875	86,775	251,775	137,075	95,825
	満期100万円（5型）	106,060	57,280	41,640	107,640	61,760	45,260
	満期50万円（10型）	58,805	34,415	26,595	59,595	36,655	28,405

※共済掛金につきましては、当初10年間の掛金を表示しています。継続後の共済掛金は継続時の共済掛金率で計算いたしますので、継続時に共済掛金変更となる可能性があります。共済掛金を口座振替扱契約とする場合は、割引掛金が適用されます。

- ・修理費給付特約は、家財の更新をはかるために、期間の途中で定期的に満期共済金の一部を先払いする特約です。
- ・建物の規模、用途により掛金が変わる場合がありますのでJA窓口へご確認ください。

本資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり、約款」を必ずご覧ください。

佐和田スタンドがセルフスタンドとしてリニューアルします。

日頃、組合員の皆様をはじめ地域の多くの方からご利用いただいております。佐和田スタンドが、この秋セルフスタンドとしてリニューアルオープンします。組合員をはじめ地域の方々から一層喜んでいただけるサービスに努めたいと思いますので、引き続き多くの方からのご利用をお待ちしております。

オープン予定 平成24年11月

新規カード会員募集

ご利用にあたっては、便利なJA-S Sカードをお勧めします。給油所職員へお申し付けください。



※JA-S Sカード会員の方は、リニューアル後もこれまで同様にご利用いただけます。



※写真は、完成イメージです。

工事に関するお問い合わせ先

営農事業部 燃料課

TEL 0259-63-3910 (直通)

総務部 企画課

TEL 0259-27-6161

金井セルフスタンド移転新築オープンのお知らせ



※写真は、完成イメージです。

佐渡病院前道路の拡張工事に伴う移転のため、現在、旧佐渡病院第一駐車場に建設中の金井セルフスタンドについて、10月より営業を開始します。

移転後もこれまでどおり多くの方からのご利用をお待ちしております。

平成24年度カントリーエレベーター利用者説明会の開催について

日時：平成24年8月25日(土) 午前10時から・午後2時から (2回開催 各1時間半程度予定)

場所：JA佐渡カントリーエレベーター (金井新保74番地 (中央営農農機センター隣))
電話63-6061

内容：本年度の利用内容

水稻の生育状況、品質向上のための刈り取りまでの留意点 など

※ 特に本年度初めて利用される方や、利用の予定の無い方でも興味のある方はどうぞ参加ください。

和牛共進会・高千家畜市場開催

北川内の高千家畜市場で7月1日に和牛共進会、7月2日に競り市が行われました。競り市では島外からの16業者などが参加し、雄子牛43頭、去勢牛42頭、成牛その他5頭がセリにかけられました。

子牛一頭の平均価格は37万5,537円で前回開催の4月に比べ32,479円の安値でした。

次回開催は11月を予定しています。



子牛一頭の平均価格は前回比32,479円の安値となった

小木地区のたばこ耕作放棄地でたまねぎ収穫作業

小木地区では葉たばこ農家の減少により約13ヘクタールが廃作となり、そのうち6ヘクタールが園芸品目に利用されています。小木たまねぎ生産組合（本間友直組合長）では、葉たばこ耕作放棄地を集約し、約30アール作付けをしています。

機械化による栽培面積拡大を目指して新たに収穫機械をレンタルするため、全農にいがたの担当者が説明会を実施し、生産者ら約30人が参加しました。



たまねぎ収穫機の使い方について説明を受ける生産者

UX新潟テレビ21「食彩の詩でJA佐渡くごや」を紹介

7月13日にUX新潟テレビ21で放送された「JAグループ present 食彩の詩」で佐渡産くごやが紹介されました。

JA佐渡くごや倶楽部長の佐々木利守さん（赤泊）の園地で収録し、県内1の生産量のくごや栽培の様子から料理紹介まで消費者に向けてPRしました。

佐々木さんは「佐渡産くごやは苦味が少なく栄養が満点で健康に良いのでぜひ食べてほしい」と話していました。



佐渡産くごやについて取材を受ける佐々木倶楽部長

JA佐渡青年部新穂支部がホタル祭りに参加

JA佐渡青年部新穂支部は6月23日・24日に新穂潟上で開かれた潟上水辺の会主催のホタル祭りに屋台を出店、焼きそば・フランクフルトなどを販売して祭りを盛り上げました。

ホタル祭りは川辺で光を放つホタルを見学ができ、幻想的な雰囲気の魅力。

新穂支部では「各支部で地域のイベントに参加しているので部員として一緒に青年部活動に参加してほしい」と呼び掛けています。



ホタル祭りで焼きそばを作る新穂青年部員

赤泊支部が10連覇達成！青年部野球大会

JA佐渡青年部は7月14日、第19回野球大会を両津野球場で開催し、6チームが熱戦を繰り広げました。

青年部らしいハツラツとしたプレーが見られ珍プレーや好プレーも多く大会を盛り上げました。

決勝戦は赤泊支部と畑野支部が対戦。7対0で赤泊支部が勝利し偉業ともいえる10連覇を達成しました。

赤泊支部は8月25日開催の県大会へ出場します。



赤泊支部は8月25日開催の県大会へ出場します

新潟厚生連
佐渡総合病院からの

医療のお話

「蜂刺傷」

皮膚科医長

佐々木 嘉広

お盆の時期は蜂刺傷の患者が急増（蜂の巣作りの季節に一致）します。二度、三度と刺されるたびに重症化する傾向（蜂毒に対するアレルギーが成立）があり、意識のもうろう感や吐き気、じんましんの発症で入院される方もあります。最悪の場合は気道閉塞による窒息や血管拡張による血圧低下で致死的な事態となります。一度に複数個所の受傷の場合も蜂毒が直接作用するため、非常に危険です。

とが応急処置となります。最善の対策は刺されないように予防することですが、香水を避けたり、帽子を含めて着衣は白いものを用いることや、蜂に遭遇した際には低い姿勢（しゃがみ込む）をとって静かにその場を去ることなど、ぜひ知っておきたい注意事項です。蜂刺は蜂の営巣本能がなせるわざですので、振動を与えたり、不用意に巣に危害を加えることは禁忌といえます。現在では治療用のアドレナリン注射キット（エピペン）が保険適用（刺された際に自己注射する）となっており、血圧低下や呼吸器症状が出現した既往のある方は携帯することをおすすめしています。

はつらつ女性部

「一品目」アール
運動

かほちや
南瓜栽培に挑戦！

畑野女性部では、6月15日に直売の南瓜生産者にも声をかけて南瓜の栽培研修会を開催し27名が参加しました。

研修会では佐渡地域振興局の講師を招き、南瓜の交配と管理についてお話を聞き、露地栽培とハウス栽培の2力所での現地指導会を行いました。

指導会では、追肥をいつ頃するか、病気の時はどのような農薬を使用するのか等、活発な意見が出され活気のある研修会となりました。

研修会を通して栽培の知識を専門的に学び、良質な多収量を目指し販売と料理講習会等に活用したいと思えます。

畑野支部女性部



現地で講師の指導を熱心に聴く女性部員



かほちや
南瓜栽培に関して様々な意見が出されました

田畑から こんにちは

J A 佐渡 すいか倶楽部



すいか出荷目合わせ指導会の様子。

J A 佐渡すいか倶楽部は7月23日に旧西三川営業所倉庫にてすいか出荷目合わせ会を開催し、平成24年度のすいかについて今後の栽培管理や販売情勢、出荷規格・出荷方法について生産者全員で申し合わせました。

指導会では、佐渡普及センター齊藤指導員より今後のすいかの栽培管理についての指導、新印佐渡中央青果市場の城家課長からすいかの販売情勢について報告、J A の営農担当よりすいかの出荷規格並びに出荷方法についての説明をした後にすいかを切って中身と糖度の確認と実際に試食して管理・出荷についての意見等を出し合い品質向上を目指す良い指導会となりました。

金子倶楽部長は「生産者個々に自分が買いたいと思うもの、クレームがなく品質の良いものを出荷したい。なお、生産者が減少しているので作付に興味を持っていただける方はすいかの生産に参加してもらおうよう期待している」と話しました。

なの 場

ぼくらの作品

第15回「食と農のゆめ・みらい」図画・ポスター コンクール(平成23年度)入賞作品より



「海で食べたカレーライス」

●優秀賞
金井小学校2年 磯野 祐真さん



「田うえのあとのおにぎり」

●新潟県消費者協会会長賞
金井小学校2年 鈴木 皓介さん

※学校、学年は平成23年応募時のものです。



「スポーツが 好きです」

高千の里に勤めています。利用者の方の笑顔と「ありがとう」の言葉を励みに仕事をしています。

趣味はバレーボール。佐和田球友会で週2回練習して、年4回開催される佐渡大会に出場しています。バレーボールがストレス解消になっています。

プライベートの目標は、友人と一緒に海外旅行に行くことです。行先はグアムやハワイがいいです。

理想の男性像は、笑顔がステキでイケメンな人です。

今月の さわやかさん



相川支店管内（入川）
こんどう
近藤 くるみさん

みんな 広



真野支店管内（笹川）
よしくら みつお
吉倉 光雄さん (84)

「表具の制作に挑戦したい」

いきいき人生

農作業以外の時間は釣りや水彩・水墨画の制作など多趣味の吉倉さんは、独学で海で使用する浮き玉を彫刻アートとして制作もしています。

浮き玉アートを作るきっかけは絵を描くことが好きで7年前に浮き玉アートを見かけた時に興味を持ち自分も作ってみたいと思い独学で制作を始め友人・知人にも差し上げているそうです。

「毎年、友人から表具の制作を進められるので挑戦したい」と今後の目標を元気に話していただきました。

浮き玉は今までに40〜50個、絵画の制作は数百点に及ぶそうです。

アイドル 今月の愛撮る!!



新穂支店管内（新穂武井）
あいだ まさのり
相田 征愼くん (11歳)
こう た
宏 渉くん (4歳)
しょうま
翔 雅くん (3歳)
かな む
虹 夢くん (1歳)

お父さん 宏之さん お母さん 望さん
元気で仲良しな4人兄弟。釣りが大好きな征愼くんが持っているのは、昨年、姫津で釣り上げた37センチ・700グラムのアイナメの魚拓です。

お知らせ

佐渡を美しく 環境美化ボランティア実施

J A 佐渡は、環境の島・佐渡の美しい景観を守るために、管内の国道・県道・農道などで空き缶拾いのボランティア活動をを行います。地域の皆様もぜひご参加ください。

★日時 8月19日(日)

※開始時間・集合場所等につきましては各支店へお問い合わせください。

あなたの見つけた「協同」 フォトコンテスト作品募集中

『あなたの見つけた「協同」』フォトコンテスト』では、「協同」「絆」「助け合い」などをテーマとした作品を募集しています。

募集期間

2012年9月14日(必着)まで

入賞

グランプリ・1点(賞金3万円)
入賞・新潟県産品(5千円相当)

その他

応募詳細は、J Aグループ新潟ホームページまたは、J A佐渡各支店窓口にて備え付けの応募チラシをご確認ください。

(J Aグループ新潟ホームページ
<http://ja-niigata.or.jp/topics/170>)

組合員の皆様からの情報 提供窓口の設置について

当組合の監事は組合の健全な発展のため、農協法および農協法施行規則に基づき、経営管理委員・理事の職務の執行状況に係る苦情、不祥事に関する情報(組合経営に関することに限り)の提供を求めています。

当組合の経営管理委員・理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりしたりしました事柄があれば電話または封書にて連絡下さいますようお願いいたします。

【連絡先】

住所 〒952-8502
佐渡市原黒300番地1
TEL 0259-271-0820(直通)
部署名 本店監査室(監事会事務局)
受付監事 常勤監事 宮川伊都子 宛
受付時間 平日午前9時～午後5時

●ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものには受付いたしかねます。

※当組合の業務に関する一般的な苦情については左記窓口へお願いいたします。

【一般苦情相談窓口】

TEL 0259-27-6161
担当部署 本店 総務部

新宮川農業倉庫 建築工事について

平成25年より稼働を予定しております新宮川農業倉庫(ラック式低温倉庫)の建設工事について、7月中旬より敷地内にある旧ライスセンター等の解体工事を実施しております。

倉庫本体の工事は、本年末より着工を予定しております。工事期間中は周辺地域の皆様にご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

6月末 J Aの概況

		前年比
組合員数	15,086人	(98人)
(内正組合員数)	(9,372人)	(▲375人)
(内准組合員数)	(5,714人)	(▲510人)
貯金	1,114億7,712万円	(28億0,804万円)
貸出金	209億5,153万円	(13億8,835万円)
共済保有高(保障)	4,781億3,538万円	(▲151億0,667万円)
購買品供給高	20億9,523万円	(11億7,536万円)
販売品販売高	18億4,442万円	(4億7,648万円)

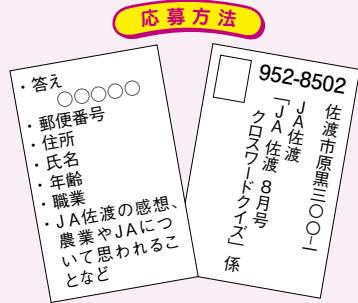
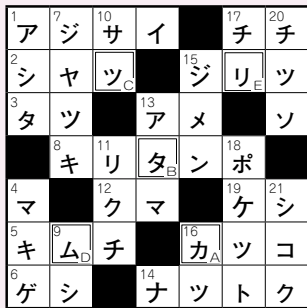
経営管理委員会だより

- 6月27日開催の主な協議事項
- 1 佐渡広域総合流通センター下水道接続工事について
 - 2 低温ラック式倉庫建設に伴う、旧ライスセンター解体工事について
 - 3 株式会社J Aファーム佐渡の設立に伴う株式の取得について
 - 4 経営管理委員との契約について
 - 5 ビジョン3ヵ年計画基本方針検討委員会設置について
 - 6 J A佐渡組合員大会規約の一部変更について
 - 7 役員責任調査委員会の設置について

理事会だより

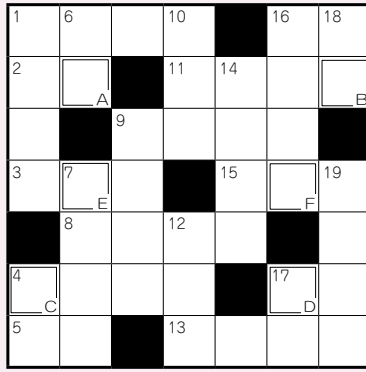
- 6月5日開催の主な協議事項
- 1 平成23年度の業務報告書の提出について
 - 2 6月21日開催の主な協議事項
 - 3 平成23年度決算監査改善(経過)報告書について
 - 4 規程等の一部変更について
 - 5 給与規程の一部変更について
 - 6 コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
 - 7 コンプライアンスプログラム第1四半期の取り組み結果および取り組みスケジュールの変更について
 - 8 連結業務報告書について
 - 9 一般貸出について
 - 10 花木センターの事業中止について
 - 11 6月28日開催の主な協議事項
 - 12 株式会社J Aファーム佐渡の定款について
 - 13 退職給与金の不支給について

★6月号の答え
カタツムリ



【締め切り 8月20日(月)消印有効】
※正解者の中から抽選で5名の方にJA商品券を差し上げます。
当選発表は10月号誌面。

クロスワード
に挑戦!!



【解き方】
クロスワードを解いてA~Fの二重ワクの文字を並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

6月号の当選者

菊池 清美さん/加藤 元一さん/佐藤 拓也さん
本間 泰介さん/青木 百合子さん
皆様にご記入いただいた個人情報につきましては、当広報誌に利用する以外使用いたしません。

夕テのカギ

- ①魚の形をした甘いお菓子
- ④踏むときゅっきゅつと鳴く海岸もあります
- ⑥遠くて近きは男女の——
- ⑦豚を育てる——農家
- ⑨インナーの上に着ます
- ⑩昔はこれに水を張って行水しました
- ⑫1さお、2さおと数える家具
- ⑭ペリーが乗ってきました
- ⑮ゴロゴロと引っ張って海外旅行へ
- ⑰縫い針の後を追いかけて
- ⑱よろいのような皮膚を持つ草食動物
- ⑲2012年の夏季オリンピックの開催都市

ヨコのカギ

- ①東北三大祭りの一つ、仙台——まつり
- ②墨を吐く海の生き物
- ③昨日と明日の間
- ④シャンポリオンが解読したのはロゼッタ——
- ⑤カレーによく合うインドのパン
- ⑧うっかりうとうとしてしまいました
- ⑨衣服のしわをのばします
- ⑩瞬間的な停電の原因になります
- ⑬小麦粉をこねて作った団子入りの汁物
- ⑮先に進めない——小路
- ⑯高知の旧国名
- ⑰スイカを丸ごと漬けて冷やすことも

エコープマーク推奨品

エコープ
むぎ茶

左下のクーポン券を切り取って、お近くのAコープ店にご持参ください。対象商品の特典価格にてご提供いたします。



☆対象商品
「エコープ むぎ茶」
☆規格 8g×52袋
☆特典価格(税込)
168円(当店定価238円)
☆ご利用期間
平成24年8月1日～8月31日

エコープの得する情報

貯まったポイントは
ございませんか?

JAエコープ佐渡
取締役部長 菊池美晴

8月1日(水)～31日(金)の間、JAエコープ佐渡各店では、500円のお買物券1枚でエコープ上白糖1kg×3袋または、一番搾りエコープキャノーラ油1000mg×2本がお買物できるとくとくキャンペーンを実施しています。

貯まったポイントはエコープ各店の専用端末機(KIOSK 端末)でいつでもお買いもの券に交換可能です。

ぜひ、この機会にご利用ください。



きりとりせん
エコープ推奨品クーポン券
エコープむぎ茶(168円)
*ご利用期間
平成24年8月1日
～8月31日

食べて み〜っちゃ



女性部畑野支部
わかばやし
若林 カズさん

暑い夏に冷たいデザートはいかがでしょう？



黒みつだんご ～米粉と豆腐を使った 夏のデザート～

材 料 (おおよそ4人分)

米粉(さどっ粉)…………… 50g
白玉粉…………… 50g
豆腐(木綿)…………… 150gくらい
抹茶…………… 小さじ1
※好みによって食紅(赤)を入れると涼しい感じが出ます。

【黒みつ】

黒砂糖…………… 100g (好みで量を増す)
水…………… 1.5カップ

作り方

1. 黒砂糖と分量の水を合わせて煮溶かし、冷しておく。
2. 豆腐を裏ごし、米粉と白玉粉を合わせてよくこねる。(豆腐は全部入れず、大さじ1～2位残しておき、やわらかさを調整しながら徐々に加えていく)。
3. 団子の生地を2等分し、半分に抹茶を混ぜる。白玉を丸めながら、煮立った湯に落とす。浮き上がってきたら、水にすくいとり、水けを切って黒みつに加える。



黒みつをイチゴシロップにするとこのような感じになり色鮮やかです。

ワンポイント

- ①自分の好みでみつを変えてもおいしくいただけます。みつは市販のシロップを利用して色々な味を楽しめます。
- ②生地に混ぜる豆腐を裏ごしをすることによってなめらかな団子となります。

JA ポイントネットサービスのお知らせ

JA ポイントカード一体型をお持ちの会員様はニコスポイントをJA ポイントに交換できるWEBサービスがご利用いただけますのでぜひご利用下さい。



※ニコスポイントをWEBサービスでJAポイントに変更する場合はJAポイントネット会員とニコスWEBサービスの会員登録が必要になりますので交換の際は会員登録をお願い致します。

三菱 UFJ ニコス

検索

<http://www.cr.mufg.jp/ja/point/waiwai/shift/index.html>

※左記は三菱UFJニコスネットサービスの一部の画面となります。

<http://cr.mufg.jp>



【総合ポイントカードに関するお問い合わせ先】 JA佐渡 総務部企画課 (電話 27-6161) [受付時間] 月～金 午前8時30分～午後5時

日本の食と農業を守るために TPP参加交渉反対